



園だより

2020年9月1日 第6号

杉並区立高井戸保育園

(指定管理者 社会福祉法人 東京家庭学校)

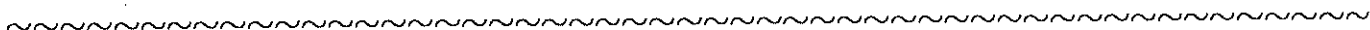
日中は、まだまだ暑い日が続いていますが、空の雲はもう秋が近づいているのを知らせてくれています。今年の夏は、長引く梅雨から一気に気温が上がった夏でしたね。酷暑とか猛暑とか、暑さが異常で、朝から30度を超す日が毎日続き、挨拶が「あついですねー」に変わっていました。感染症予防により例年とは異なる夏でしたが、ご家族で少しでもリフレッシュ出来ましたでしょうか。夏の疲れも親子共に出る頃です。健康管理にはくれぐれも気をつけ、早寝、早起き、朝ご飯をモットーに過ごしていきましょう。



秋まつりにむけて



ひまわり組のお部屋では、着々と秋まつりの準備が進んでいます。今年の秋まつりは、年長組のみんなが中心となり、楽しい企画が盛りだくさんのようです。子どもたちがイメージした“あきまつり”には御神輿も登場です。みんなで意見を出し合い、色を決めたり、飾り付けをしたり・・・「わぁいいね～」と子どもたちも納得の仕上がりに大満足です。ちょうちんもなくっちゃ！たべものやさんもねえ・・・かき氷、綿あめ、たこ焼きは絶対作る！ゲームだっていろいろあるよ！と、次々、話し合いが進み、すみれ組、ちゅうりっぷ組さんにもゲーム作りの手伝いをお願いしました。子どもたちみんなで作り上げる秋まつり、当日に向けて気分が盛り上がっています。乳児クラスのお友達にもお土産を準備してくれているようです。当日が楽しみです。



夏野菜 きゅうり、すいか は 今・・・



みんなで楽しんで育てた夏野菜、きゅうりは終わりを迎えています。野菜が苦手だった子もお庭のきゅうりは食べるのです。魔法にかけられた子どもたちは、おともだちと一緒に「あ～ん」と大きな口を開けおいしそうに食べていました。どんな魔法だったのでしょうか。そして・・・今年、お庭の畑には、なんと4つのすいかが実ったのです。みんなで「あま～くなあれ！」「おいしくなあれ！」とたいせつに大切に育てたすいか・・・みるみる大きく育ち、お味見の日は間近です。

9月1日は「防災の日」です。9年前に起きた東日本大震災は私たちに多くの教訓をもたらしました。また、近年は台風や大雨による自然災害が頻繁に起こっています。保育園では、防災計画に基づき、毎年「年間避難訓練計画」を作成し、地震や火災などによる災害を想定した避難訓練を毎月実施しています。子どもを災害から守るには、園全体での取り組みが大切です。そして、幼い子どもたちにもその意識が必要です。高井戸保育園では避難訓練の際、「カメさんになって」という合言葉があります。落下物などから身を守るためには、カメさんのように身体を丸めて自ら身を守ることの大切さを伝えています。高井戸保育園の第一避難場所は、園庭。第二避難場所は高井戸小学校。第三避難場所は富士見ヶ丘中学校です。今後、第二避難場所の高井戸小学校には全学年で、第三避難場所の富士見ヶ丘中学校には、2歳児から5歳児まで避難移動の訓練を行っていく予定です。地域と連携・協力による避難活動は日頃からの繋がりが大切になります。子どもたちを災害から守るための意識を常に持ち、今後も防災対策に力を注いでいきたいと思えます。